

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2746 号

歯科インプラント治療に関する裁判例の法的解析

Legal Analysis of Court Decisions on Dental Implant Treatment

浅野 陽介 (あさの ようすけ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、近年トラブルが増加する歯科インプラント治療の裁判例を網羅的に抽出したうえで、裁判例の一般的傾向とともに争点別に審理傾向を解析することで、医療安全の観点から医療機関に求められる対応を、定量的データに基づき考察・提言するものである。

**【新規性、創造性】** 歯科インプラント治療は比較的新しい治療でもあり、裁判例の集積が十分とはいえず、統計的に裁判例を解析した論稿はないため新規性がある。また、裁判例を争点ごとに定量的な解析を行う手法には創造性が認められる。

**【方法・研究倫理】** 判例検索エンジンで裁判例が抽出したものを解析の対象としており、臨床データを用いていないことから「人を対象とする生命科学・医学系研究」の適用はなく特段の倫理的問題は生じない。このため、研究倫理は遵守されている。

**【学術的意義】** 一般に裁判例に関する論稿は定量的データに基づかずに、個別事例の解説にとどまるものが多い。本研究は、近年トラブルが増加する歯科インプラント治療に焦点をあて、網羅的にその裁判例を抽出したうえで、各争点の審理傾向を定量的データに基づいて科学的に解析した点において学術的意義がある。

**【考察・今後の発展】** 裁判例の集積が十分でないことから本論文の解析対象は 20 例にとどまった。今後、裁判例は増加傾向にあるため、争点ごとの解析はより精密化・緻密化していくと思われるが、本論文はその根幹となる体系を示すものであり、後続の類似研究との関係で、リーディングケースの役割を果たしていくものと考えられる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。